ツアー番号
LKJPC7H6M2

スリランカの野生動物（10日間）

10日間・9泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この10日間のツアーはスリランカの野生動物と自然史を中心に設計されており、南海岸、島唯一の熱帯雨林、および2つの最も有名な国立公園を訪問します。移動は専用エアコン車とシャフェールガイドで行われ、コロンボ空港からネゴンボ経由で開始・終了します。

ルートはネゴンボから南海岸に沿ってミリッサまで、内陸のシンハラジャ熱帯雨林へ、その後ウダワラウェとヤラ国立公園を経由してコロンボに戻ります。ハイライトには、ウミガメの孵化場、ミリッサでのクジラ観察、ゴールの植民地時代の砦と杭立て漁師、シンハラジャでのバードウォッチングハイク、ウダワラウェでのゾウの目撃、ヤラでのヒョウとナマケグマを探すジープサファリ、およびカラメティヤバードサンクチュアリの立ち寄りが含まれます。

旅行者は、海洋、森林、サバンナの野生動物体験と文化的および沿岸地の立ち寄りを組み合わせており、旅行の追加要素ではなく主な焦点として自然と保全を望む人に適しています。



日程詳細

1日目　空港 → ネゴンボ

スリランカに到着後、ネゴンボへ移動してツアーが始まります。

コロンボ空港送迎

コロンボ空港到着後、専属のドライバーガイドがお出迎えし、プライベートのエアコン付き車両でネゴンボのホテルまでお送りします。

2日目 ネゴンボ → ミリッサ

南海岸を南下してミリッサへ向かい、途中でウミガメ保護センターに立ち寄ります。

コスガダ・ウミガメ保護センター

南西海岸にあるこのウミガメ保護センターを訪れ、スリランカの海岸に産卵する5種の絶滅危惧ウミガメについて学び、ウミガメ保護プログラムが孵化率の向上のために卵をどのように守っているかを知ります。子ガメを見たり、触れたり、餌をあげたりできることもあり、保護センターで手当てを受けている負傷した成体のウミガメに出会えることもあります。

3日目 ミリッサ → ガッレ → ミリッサ

午前はホエールウォッチング、午後はガッレの街と海岸の伝統文化を探訪する一日です。



ミリッサ・ホエールウォッチング

軽食付きの早朝ツアーで、スリランカ南海岸沖に生息するシロナガスクジラ、マッコウクジラ、ナガスクジラなどを観察します。資格を持つ自然ガイドが同行し、各種の見分け方を解説してくれます。このツアーはクジラとその生息環境への影響を最小限に抑えるよう運営されています。

Ji-Elle · CC BY-SA 3.0

コッガラの竹馬漁師

コッガラ沿岸の浅瀬で竹馬に乗って漁をする漁師たちの姿を見学します。これは何世代にもわたって継承されてきた漁法で、漁師自身からその仕組みやスリランカに伝わった経緯を聞くことができます。夕暮れ時には、海岸線を背景にした漁師たちのシルエットが見事な写真になります。



ガッレ・フォート

かつてポルトガルとオランダの統治拠点であったガッレを探訪します。見どころの中心は、アジアでも保存状態が最も良い要塞のひとつであるガッレ・フォートです。海事博物館やガッレ国立博物館、灯台を訪れ、今もオランダ語の名残が残る石畳の通りを歩きます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

4日目 ミリッサ → シンハラジャ

チェックアウト後、内陸のシンハラジャへ向けて車で移動し、ホテルでゆっくりとお過ごしいただきます。

5日目 シンハラジャ → シンハラジャ

シンハラジャの熱帯雨林を徒歩で探索する一日です。



シンハラジャ森林保護区

このユネスコ世界遺産の熱帯雨林を探索するバードウォッチング・ハイキングです。スリランカに残る唯一の原生熱帯雨林で、鬱蒼とした常緑の植生が広がります。サルの鳴き声に耳を澄ませ、色鮮やかな森の鳥たちを探し、時にはグリーンピットバイパーが草木の間を縫うように進む姿を目にすることもある、島内でも最も野生味豊かな場所の一つです。

Dan Lundberg · CC BY-SA 2.0

6日目 シンハラジャ → ウダワラウェ

ウダワラウェへ移動し、夕方に国立公園でサファリに出かけます。



ウダワラウェ国立公園

1970年代に野生生物保護区として設立された公園の湿地、森林、草原を巡るサファリです。この公園は水鳥とスリランカゾウで知られ、ほかにもさまざまな哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、蝶を見るチャンスがあります。

AntanO · CC BY-SA 4.0

7日目 ウダワラウェ → ヤラ

ウダワラウェからヤラまで、特に立ち寄りのない移動日です。

8日目 ヤラ → ヤラ

ジープでヤラ国立公園を巡る一日です。



ヤラ国立公園

軽食付きで、スリランカ南東海岸にある国内第二の規模を誇るヤラ国立公園をジープサファリで巡ります。スリランカヒョウ、野生のスイギュウ、スリランカの亜種ナマケグマで知られるヤラには、大規模なゾウの群れをはじめ、さまざまな哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、無脊椎動物が生息しています。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0

9日目 ヤラ → コロンボ

コロンボへ向けて車で移動し、途中で野鳥保護区に立ち寄った後、夕方は首都コロンボの街を探訪します。



カラメティヤ野鳥保護区

カラメティヤ・ビーチ近くにある汽水性の湖とマングローブ地帯で、54種の渡り鳥を含む150種以上の野鳥、約20種の哺乳類、41種の魚類、38種の爬虫類が生息しています。この保護区はまた、織り鳥とその巣で知られる場所でもあります。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



コロンボ市内観光

オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ガッレ・フェイス・ホテル、ガッレ・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館といった見どころに加え、独立記念広場やレース・コース周辺の店々を巡る、夕方のコロンボ市内観光です。

Gihanud2001 · CC0

10日目 コロンボ → バンダラナイケ国際空港

チェックアウト後、空港へ移動し、帰国の便にご搭乗いただきます。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation.
- Entry Visa Fees
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees to the respective sites.